

県酪だより

K E N R A K U D A Y O R I

2025
3
vol.327

福島県酪農青年研究連盟主催 第69回酪農発表大会 第3回酪農後継者支援研修会開催!!

意見体験発表の部 「牛の幸せは私の幸せ」と題し、
福島県酪農協酪農研究部 椎谷美保さんが発表しました



発表者：椎谷美保さん

TOPICS

- ・日本酪農政治連盟福島県本部連合会第62回定期総会開催… 5
- ・県中やまびこ会牧場視察研修旅行…………… 6

福島県酪農青年研究連盟主催

第六十九回酪農発表大会 第三回酪農後継者支援研修会開催!!



橋本幸太郎会長

福島県酪農青年研究連盟（会長橋本幸太郎）が主催する第六十九回酪農発表大会・第三回酪農後継者支援研修会が二月

二十八日（金）郡山市熱海町「ホテル華の湯」にて、会員、関係者六十七名が参加し、開催されました。この大会は、県内各地の優秀な酪農経営の成果を発表し、それに基づく意見交換を行い、これによって酪農経営の合理化、そして近代化を推進して、本県酪農発展に資することを目的として、三

年ぶりに開催しました。開催に先立ち、福島県酪農青年研究連盟 橋本幸太郎会長より挨拶し、福島県農林水産部畜産課 横田真良課長（代読・福島県農業総合センター畜産研究所所長山本みどり様）、福島県酪農業協同組合紺野宏代表理事組合長より来賓祝辞を頂き、発表に入りました。

意見・体験発表の部

「牛の幸せは私の幸せ」

福島県酪農協酪農研究部 椎谷 美保 氏

はじめに、福島県酪農協酪農研究部 椎谷美保さんが「牛の幸せは私の幸せ」と題し、発表しました。私の牧場がある二本松市は福島県の中通りの北部に位置し、市の西

部には日本百名山の一つである安達太良山がそびえ、中腹には岳温泉があつて、観光客でにぎわっています。非農家出身で二〇一七年に牧場へ嫁いだことがきっかけで酪農

をはじめました。牧場に嫁ぐまでは化粧品メーカーの美容部員として百貨店に勤務しており、酪農家である旦那さんとの出会いで人生が大きく変わりました。初めて訪れた

牧場で間近に見る牛たちの大きさに圧倒されましたが、優しい瞳、温かくてふわふわして『なんて可愛いんだろう♡』と愛おしい気持ちで胸がいっぱいになりました。二人とも結婚したら「一緒に酪農をやりたい」という思いがあり、結婚と同時に仕事を退職し、就農しました。

もともと動物が大好きだったこともありましたが牛たちの可愛さや酪農の仕事にすっかり魅了されたことも大きな決め手となり、酪農家になるという選択はごく自然な流れでした。しかし、就農当時は牛についての知識も少なく、本や資料で勉強する日々でしたが、

その中でアニマルウェルフェアという考えを知りました。「動物も人間もみんなが満たされ、心身共に幸せで豊かになることが大切だ」というアニマルウェルフェアの思想に感銘しました。

安達太良地域は酪農の盛んな地域で広大な牧草

地のある美しい風景が広がっていますが、近年は震災の影響や高齢化、資材価格の高騰など酪農業界への風当たりは厳しく、酪農を決断する酪農家は後を絶ちません。このままでは耕作放棄地が増えて安達太良地域の美しい風景が失われてしまうという思いから牧草地を譲り受け、作付けを行っています。そのおかげで牛たちが食べる牧草は一〇〇%自給飼料にこだわることができています。

また、子牛が病気になるらないよう気を付けており、初乳はすべてデジタル糖度計を使い、Brix値を計測し、記録しています。Brix値が低ければ初乳製剤を添加し、生後二週間はサプリメントとして初乳製剤の使用を継続しています。ミルク給与のピークは個体ごとに見極めており、離乳のストレスもできるだけ与えないように長めに期間をとっています。手をかけた分だけ子牛がすくすくと成長してくれ、セリ

でも平均より高値で購買されています。今後も良いと思つたことは取り入れて、子牛たちが元気に育つサポートをしていきたいです。飼料作りや環境整備への設備投資は大切に、牛たちが幸せに暮らせる環境を作りたいです。

酪農の仕事を始め、乳牛の一生を知り、牛たちがとても愛おしく、その命が尊いと感じました。命懸けで分娩をしてミルクを提供してくれた牛たち

ちは最後までその体の全てを人間に提供してくれます。その恩恵を受けただけではなく、牛たちの命の価値というものを最終までどれだけ高められるか、それが酪農家としての使命と責任だと悟りました。生涯を全うした大切な牛たちの魂を供養し続けたいという思いがあり、形にすることが私の夢でした。二〇二三年三月二十二日、無事に完成した牛魂碑に牛たちの魂をいれていただく開眼



一般質疑で会場からの質問に答える椎谷さん



発表を終えて、アドバイザーからの質疑応答



発表者の椎谷美保さん（左）と夫の健一さん（右）

法要が執り行われ、穏やかな青空の下、牛たちの尊い命に感謝の思いを込めて手を合わせました。さらに、牛たちの様子や牧場の出来事を写真に収めていくのが趣味のひとつとなり、牛たちの可愛さや酪農の魅力を感じてもらえたらと思います。二〇二〇年七月

に牧場のSNSを始めました。就農前の私のような酪農が身近でない一般消費者からの反響も大きく、頑張る力になっていきます。そのほかにも牧場見学への受け入れや酪青連主催のもうもくスクールの活動に参加しています。子供たちと接している中で心を打たれる瞬間も多く、酪

農という仕事のやりがいにもつながっています。今後は酪農教育ファームの認証取得にも取り組んでいきたいです。結婚してからは酪農という仕事柄、夫とは仕事もプライベートも毎日一緒ですが、お互いの価値観を理解できるようにになり、一緒に生きていくつもりです。ヘルパーを利用しての休日は美味しいものを食べたり、旅行

へ行くことが楽しみで、先のご当地乳製品の食べ比べや牧場めぐりが大好きで、二人の共通の趣味になりました。今後は色々な種類の牛を育て、もつと牛のことを知り、アニマルウェルフェアを世の中に広げ

発表者 「牛の幸せは私の幸せ」
福島県酪農協酪農研究部

椎谷 美保 氏

講師演題 「飼養管理から生産効率を見直そう！」
広島大学大学院統合生命科学研究所 教授
生物生産学部 副学部長 杉野 利久 氏

て、世界中の牛たちが幸せな一生を送れるように酪農人生をかけて取り組んでいきたいです。これからは大好きな牛と一緒に酪農を楽しみたいです。牛の幸せは私の幸せ」酪農は楽しい仕事ですと発表いただきました。

から酪農について学び、牛たちの幸せを考えながら、様々なことにも工夫を行っていきます。さらには、新しいことにも目を向けながら、チャレンジすることを忘れない一面も持っていて、椎谷さんの牛たち、酪農に対する思いが熱く伝わりました。

化や後継者不足により酪農家の減少など様々な問題や課題を抱えています。そのような状況の中でもそれぞれが目標や夢を持ち続け、その目標や夢を誰かと共有するということは大変なことではないでしょうか。

把握することにより得られるメリットなど参考になったなど、これからの酪農経営や業務に役立てたいと感想等をいただきました。

来年度以降においても、福島県による次世代酪農家育成・乳量UPチャレンジ事業を利用し、酪農後継者支援研修会を開催して参りますので、ご参加いただきますようお願いいたします。

「飼養管理から生産効率を見直そう！」

広島大学大学院統合生命科学研究所 教授
 広島大学生物生産学部 副学部長 杉野 利久 氏



講師：杉野利久先生

午後には第三回酪農後継者支援研修会が開催され、広島大学大学院統合生命科学研究所教授広島

大学生物生産学部副学部長 杉野利久先生より、「飼養管理から生産効率を見直そう！」と題し、講演頂きました。参加された方からは、初乳の大切さを再認識することができた、牛の体重を



第五十二回東北酪農青年女性会議酪農発表大会

三月二十四日(月)に第五十二回東北酪農発表大会が、宮城県仙台市「ホテルニュー水戸屋」にて、開催されます。福島県酪農青年研究連盟の代表として、意見・体験発表の部には、福島県酪農協酪農研究部 椎谷美保さんが出場し、発表致します。ぜひ、発表者の応援をお願い致します。

第五十二回全国酪農青年女性酪農発表大会

今年の七月十七日(木)十八日(金)に第五十二回全国酪農発表大会が、岡山県岡山市「ホテルグランヴィア岡山」にて、開催されます。椎谷美保さんが東北代表として全国酪農発表大会に出場いたしますので引き続き応援頂きますよう宜しくお願いいたします。そして、全国の酪友と再会できますことを楽しみにしております。

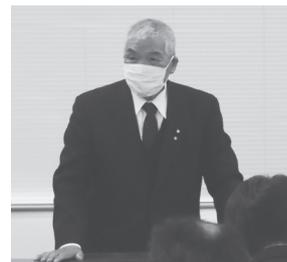
日本酪農政治連盟福島県支部連合会 第62回定期総会を開催



日本酪農政治連盟福島県支部連合会の新体制が決まりました
左から、幹事長 柚原友加津氏、副会長 中野目正明氏、
会長 橋本浩幸氏、副会長 佐藤健一氏

去る令和7年2月5日、県酪農協本館会議室において、日本酪農政治連盟福島県支部連合会第62回定期総会が開催されました。

初めに木目澤会長より挨拶があり、「長引くウクライナ戦争、世界情勢の不安定な中、円安相場が続いたことが全ての酪農資材高騰に結びつき、我々の生活を一層厳しくした状況になっている。昨年は組合も出荷戸数100



木目澤会長 挨拶

戸をきる危機的な状況に陥っている。その中で、来年の復興牧場稼働に向けて、今年1年は組合の正念場になるのではないか。」との挨拶がありました。

来賓の皆様からはまず初めに、日本酪農政治連盟委員長 柴田輝男様（代理：坂本保様）より、ご祝辞をいただきました。続いて、福島県酪農業協同組合 紺野宏組合長よりご祝辞をいただきました。また、お忙しい中、参議院議員 森まさ子様にもご臨席を賜り、ご祝辞をいただきました。



紺野組合長様 祝辞

総会におきましては、①令和6年度運動報告、財産目録、収支決算承認について、②令和7年度運動計画案、収支予算案について、③令和7年度の会費の賦課、徴収方法の決定について、④役員改選について、⑤顧問推戴の承認についての5議案が上程され、慎重審議の結果、満場一致で全議案が可決されました。

任期満了に伴う役員改選で、総会後の常任委員会において、新会長に橋本浩幸氏、副会長に佐藤健一氏、中野目正明氏、幹事長に柚原友加津氏が選任されました。



森まさ子様 祝辞

酪政連として、新年度についても、厳しい酪農業界が少しでも良い方向へ向かうよう、関係機関へ積極的な働きかけを行っていきたいと思います。

FD24会 会員研修会開催！



研修会の風景

去る2月7日(金)、母畑温泉八幡屋にてFD24会（会長 遠藤明）の会員研修会を開催しました。当日は、会員等16名にご参加いただきました。

講師には、全国酪農業協同組合連合会酪農生産指導室課長の置本宗康氏をお招きし、「DMSシステムからみた全国（都府県）酪農経営環境」と題し、2023年の酪農概況や酪農経営の儲けの要因、今後の中長期的な備え等についてご講演いただきました。

研修会終了後には、懇親会を行い、講師との歓談や会員同士の近況報告をされ東の間の憩いの時間を過ごし、盛会にて終了致しました。

次年度も引き続き、会員の皆様のニーズに沿った企画をして参りたいと思いますので、

講師
置本宗康 氏

よろしくお願い致します。

県中やまびこ会牧場視察研修旅行



筑波山温泉江戸屋



㈱美野里牧場 Minori Milk Café

県中やまびこ会（会長 斎藤麻貴子）では令和6年11月27日～28日、会員10名で茨城県筑波山温泉に一泊し、㈱美野里牧場視察研修旅行を実施しました。

㈱美野里牧場は、家族労働4名とアルバイト2名が従事しています。創業からずっと一途に循環型酪農を続けて100年、代々続く酪農一家の4代目代表を務めている外之内加奈さんは令和6年全国酪農青年女性酪農発表大会で『踏み出した夢への1歩 ～思い描く100年目の牧場を目指して～』と題し経営発表されました。

大学卒業後、オーストラリアでスキューバダイビングのインストラクターをし、28歳で帰国後就農して11年目。帰国3年後に結婚し翌年に長男が誕生したのを機に、ご主人が就農し加奈さんは経理事務担当に。ご主人の前職は看護師で酪農未経験の2人はゼロからのスタートでした。加奈さんは3人の息子さんの育児に励みながら、6次産業化にも取り組み、ミルク工房を設立し農福連携により牛乳の製造・販売を始め、消費者と交流を持つため、さらに牧場横でキッチンカーでのカフェの営業も開始しました。牧場視察後、10月10日にオープンしたばかりのカフェでカフェラテ・ココアミルク・みのりミルク等を頂きながら情報交換しました。「人と牛と土地の繋がり」を大切にしている、行動派の加奈さんに刺激を受け有意義な視察研修となりました。

牧場を後にし、茨城空港すぐ手前の空の駅へ向かい、乳製品加工施設とヨーグルトハウスを見学しました。

夜は筑波山温泉江戸屋に泊まり、美味しいお膳とお酒を堪能しながら、色々な話題で盛り上がりお腹と心を満たし、温泉に入り疲れを癒しました。

二日間で筑波山ロープウェイ・筑波山神社・道の駅常総・つくばエキスポセンター・焼き芋専門店・パン専門店を楽しみ、美味しいモノいっぱいの茨城を満喫でき、親睦もはかれ充実した2日間を過ごす事ができました。思い出に残る研修旅行でした。この様な旅行に参加できたのも、留守中、頑張ってくれた理解ある家族のお陰です。ありがとうございました。

福島県酪農青年研究連盟より

お知らせ!!

「第56回福島県ホルスタインショー」

4月19日(土)福島県家畜市場(本宮市)にて、開催致します!

福島県酪農青年研究連盟主催「第56回福島県ホルスタインショー」を4月19日(土)に、開催することとなりました。ただ今、出品牛の募集をおこなっておりますのでより多くの会員より、出品申込いただきますよう合わせてお願いいたします。

さらに、「ジュニアショー」においては、リードマン育成の場として、高校生を対象としたシニアの部、中学生以下の子供たちを対象としたジュニアの部の2部門体制とし、高校生や中学生以下の子供たちの参加をお待ちしています。

ぜひ、応援も含め、多くの会員の皆様のご来場をお待ちしております。

第56回福島県ホルスタインショー

- 期 日 令和7年4月19日(土曜日)
 開会式 10:00～10:15
 第1部審査開始 10:20～
 ジュニアショー 11:05～(予定)
 ○ジュニアの部 中学生以下の子供たち
 ○シニアの部 高校生
 □場 所 福島県家畜市場 本宮市関下
 □審査長 福島県農業総合センター畜産研究所 所長
 □審査員 (株)野澤組 北海道営業本部 高橋 良典 氏

第56回福島県ホルスタインショー出品区分

部 別	月令及び条件	生年月日の範囲
第1部	生後7ヶ月以上～生後12ヶ月未満の未經産牛	R6.5.1～R6.9.30生まれ
第2部	生後12ヶ月以上～生後16ヶ月未満の未經産牛	R6.1.1～R6.4.30生まれ
第3部	生後16ヶ月以上の未經産牛	R5.12.31以前の生まれ
第4部	生後36ヶ月未満の経産牛	R4.5.1以降の生まれ
第5部	生後36ヶ月以上～生後48ヶ月未満の経産牛	R3.5.1～R4.4.30生まれ
第6部	生後48ヶ月以上の経産牛	R3.4.30以前の生まれ

出品区分の基礎となる年齢は、令和7年4月30日をもって算定する。

ただし、資格条件としてホルスタイン種雌牛で登録牛(申請中を含む)であるものとし、生後24ヶ月以上は妊娠確実なものとする。



第55回福島県ホルスタインショー
経産牛の部の審査風景



ジュニアショー
高校生を対象とした「シニアの部」の審査風景

※写真は昨年度の様子です。

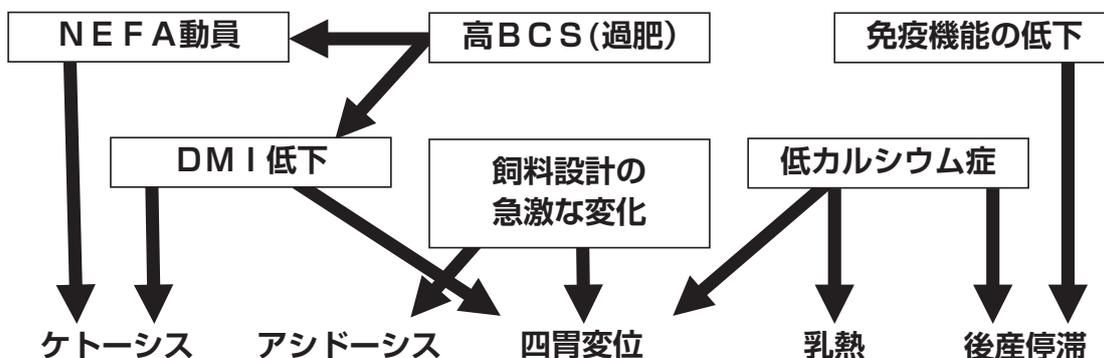
全酪連の小窓 3月号 ～移行期の疾病を防ぐ～



暖かい陽気になってきて、春の訪れを日に日に感じています。季節の変わり目は何かと不調が起こりやすいタイミングです。農作業で忙しくなってくる時期でもありますので、日ごろの管理から不安要素を事前に取り除いていきましょう。今月は分娩に関する内容です。

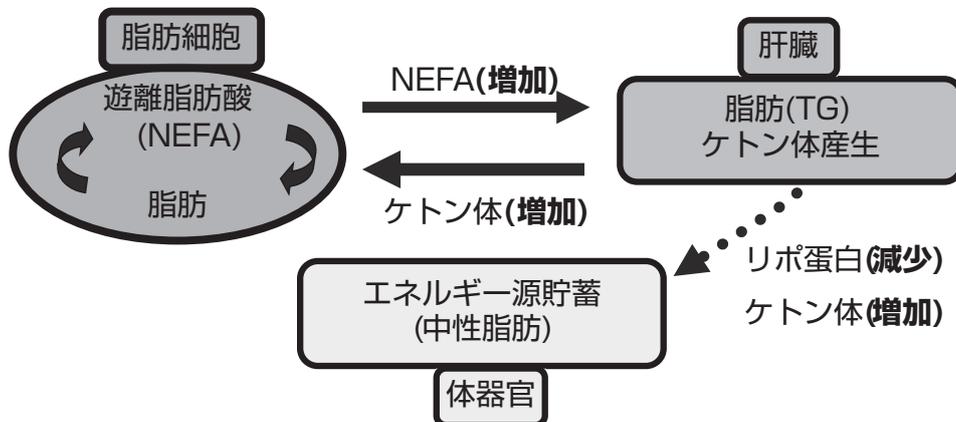
移行期の疾病

移行期の疾病の主な要因は、分娩前後における代謝の急激な変化や飼料設計の変化などが挙げられます。特に、代謝障害を引き起こすことでその後の生産性に影響を及ぼすため、可能な限り移行期での疾病を防ぐ必要があります。



代謝に関しては、肝臓が大きな役割を果たします。下図に肝臓の脂肪代謝のメカニズムを示しました。

- ①通常は、脂肪細胞にある脂肪が遊離脂肪酸に変換され、肝臓で脂肪やケトン体に変換、体器官でエネルギー源として利用・貯蓄される
- ②エネルギー摂取量低下や過肥になると、体脂肪動員により遊離脂肪酸が急激に生産され（**太字**）、肝臓での処理能力を上回る
- ③リポ蛋白の合成量が減少し脂肪が肝臓内に蓄積（これが**脂肪肝**）、またケトン体が多量に生産される（これが**ケトーシス**）



脂肪酸代謝制御へのアプローチ

遊離脂肪酸の肝臓への供給量を減少させるためには、飼料内容と飼料給与方法の見直しや糖原性サプリメントの使用が有効です。

特に下記の成分を含有する製品において、代謝機能の改善が見込めます。

バイパスコリン

- リポ蛋白産生に必要→肝臓からのリポ蛋白排出をスムーズにする
(メチオニン、リジンがないと作用しない)
- 体外より摂取しても小腸まで届かず、ほとんどルーメン内で吸収されてしまう
→有効的に利用するにはバイパス加工が必要

ナイアシン

- 脂肪組織から肝臓への遊離脂肪酸供給を低下させることにより肝機能改善
(血漿中ケトン体も減少→ケトーシス予防)
- 過肥牛、DMIが急激に減少した牛に効果的 (12g/日給与)
- ルーメン内で合成されるため普通の状態であれば必要ない

パントテン酸

- 脂肪合成において中心的な役割を果たす補酵素Aに関連する酵素の構成要素
→肝臓内でアポ蛋白を合成 (コレステロール+アポ蛋白→リポ蛋白)

メチオニン・リジン

- 体内で合成不可である必須アミノ酸で肝臓におけるリポ蛋白合成に必要
- リジン：メチオニン=3：1の割合で効果が出る

牛用混合飼料 牛用飼料

ベレットタイプのバイパスナイアシン

ナイアクール

[ナイアクール セット]

◆暑熱期に*1 ◆肝機能維持に*2

水溶性ビタミンの一種であるナイアシンをそのままに給与すると、90%以上がルーメンでこわされてしまいます。
ナイアクールZは小腸に確実に到達するよう、特殊な技術でルーメンをバイパスさせています。

給与量と給与方法
*1: 暑熱期に………概ね外気温が20℃以上の日に1日1頭あたり12~20gを自由に給与してください。
*2: 肝機能維持に………分娩前21日~分娩後60日以内まで1日1頭あたり12~20gを自由に給与してください。

暑熱時の食いが落ちた際に起こる体脂肪動員によって、低下した摂取エネルギーを補うことも可能な製品はこちら

移行期をメインに、肝機能強化に特化した製品はこちら

分娩移行期対応 混合飼料

快いかん肝

(マッシュタイプ)
10kg紙袋

移行期を支えるトリプルパワー

- **バイパスコリン**
肝臓内の脂肪をリポ蛋白に変換、肝臓からの脂肪排出をスムーズに!
- **バイパスナイアシン(ニコチン酸)**
肝臓への遊離脂肪酸の供給を低下、脂肪の代謝を正常に保ちます!
- **パントテン酸カルシウム**
肝臓でアポ蛋白合成を促進、肝臓への脂肪の蓄積をガードします!

分娩21日前~分娩後21日
100g/頭・日

給与方法や給餌メニューでご不明点ありましたら、全酪連スタッフや県酪職員へご相談ください!

ZENRAKUREN



ZENOAQ コーナー Vol.243



牛舎で発生する サシバエ対策について

〒963-0196

福島県郡山市安積町笹川字平の上1-1

日本全薬工業(株) 福島営業所

TEL0120-452-464 FAX0120-661-255

昨年11月に国内で初めてランピースキン病の発生が確認されました。

感染した牛は、皮膚の結節や水腫などの症状以外にも乳量が減少すると言われております。

また全国各地に広がっておりませんが、周辺国でも2024年に発生が報告されていますので今後も注意は必要です。

また、農林水産省HPでも吸血昆虫の機械的伝播が示唆されておりますが、特に農場内で身近なサシバエ対策について、ご紹介させていただきます。

ランピースキン病を疑う症状



写真提供：モンゴル国中央獣医学研究所
(State Central Veterinary Laboratory in Mongolia)

出典：農林水産省リーフレット

サシバエ成虫はどこにいるのか？

サシバエはイエバエ科に分類されるハエですが、イエバエと成虫の生態が異なり牛に吸血するので農場内で問題になっています。サシバエ対策を行う前に「敵を知る」ことが重要ですが、イエバエとの区別をご存知でしょうか？

写真1,2はサシバエとイエバエの写真ですが、サシバエには吸血するために針のようなものが出ています。

他にも見分け方はありますがオスズメの方法として、横から見ていただくと写真3のようにサシバエは腹部を下にして斜め上を見るように留まりますので、また現場で確認していただければと思います。

農場内のサシバエを探していただき、見かけた際にはぜひ対策スタートをご検討ください。

また、日中の吸血しない時間帯は牛舎外の草むらや壁などで留まっていることが多く、牛舎内で見かけないこともあります。

牛舎内にいない時に殺虫剤を噴霧しても十分な効果が得られない場合がありますので、吸血する朝夕や曇りや雨の日など比較的牛舎内にいるタイミングを狙っていただければと思います。

写真1：サシバエ



写真2：イエバエ

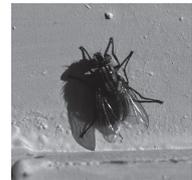
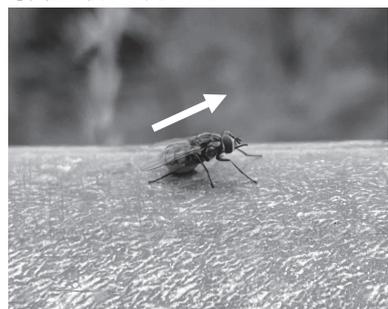


写真3：横から見たサシバエ



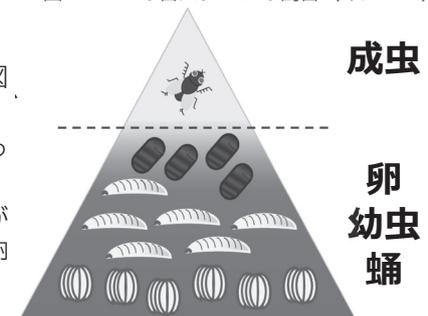
サシバエ対策の基本

過去のハエの話でも触れましたが、ハエは卵、幼虫、蛹が多い(図1)ので、発生源対策が基本になってきます。

また、サシバエもイエバエと同様に農場内でライフサイクルが回っているため、発生源対策が最も効果的な方法です。

春からしっかり発生量をコントロールすることで夏場にサイクルが早くなっても成虫の数が少ないため、対策していない状態よりも産卵数が少なく、大発生に繋がりにくいです。

図1：ハエの各ステージの割合 (イメージ)



サシバエ成虫対策

先程生態でお話した通り、サシバエは牛舎外にも留まっているため、牛舎内にいないタイミングで噴霧しても効果が得られない場合があります。効果的なタイミングに合わせて殺虫剤を使用することが難しい方には、牛舎に設置する動物用医薬部外品「ペルネットBK6」があります。

本製品は殺虫剤にも利用されている有効成分「ペルメトリン」を含有したネット製剤です。牛舎の窓などの開口部に設置することで牛舎外から侵入してくるサシバエや吸血性アブ類の侵入を阻止します。

サシバエが吸血ストレスを与えることは知られていますが、フリーストール飼養などでは牛が片側に寄るバンチングが起きることがあります。

ペルネットBK6を設置することでサシバエが要因となるバンチングは軽減することが可能なので、牛舎で見かけた際には使用をご検討いただければと思います。

ペルネットBK6は各農場で様々な設置方法があるため、ここで何点かご紹介させていただきます。

写真も入れておりますので、設置を検討されている方は参考にさせていただけるとありがたいです。

全国の設置事例として、防鳥ネットに結束バンドでの設置や丸い単管に対してビニールハウス用のパッカーが多く活用されています。

また、水槽が外側にありペルネットが触れてしまう牛舎では、単管や角材を柱に取り付けて牛舎から少し離すように設置したり、単管を牛舎から離れた地中に刺してネットを設置したりと、様々な設置方法があります。

設置に人手が割けない農場については、ビスやフックなどで引っかけるようにペルネットを設置する方法を推奨しており、この方法では設置だけでなく取り外しも非常に簡便です。

ペルネットBK6を設置することでバンチングが軽減されたりと牛の行動が変わるので、ぜひ設置後の牛の様子を確認してください。

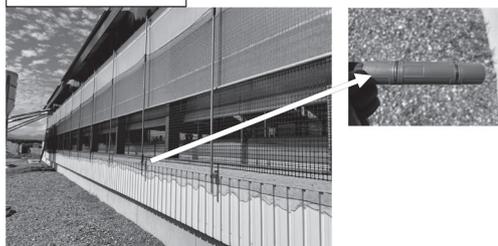
製品写真



結束バンド



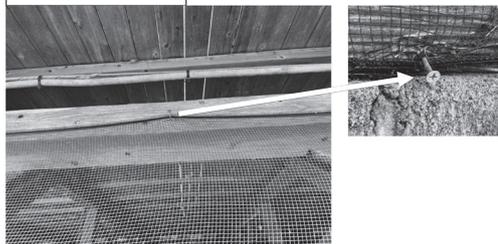
パッカー



牛が届かないように設置



ビスや釘



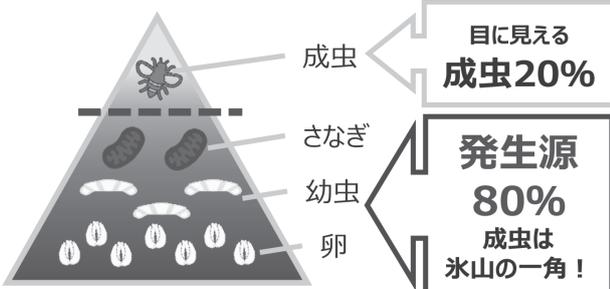
最後に

サシバエ対策はランピースキン病の対策だけでなく、吸血ストレス軽減にも繋がりますので、牛がリラックスして牛舎で過ごせるように来期は対策をご検討いただければと思います。

春先に向けたサシバエ対策で 牛を病気・ストレスから守りましょう！

はて？ 冬季のサシバエ対策？ 春・秋よりサシバエ見ないけど・・・

成虫がいる = 幼虫はもっと潜んでいる



温度とサシバエが卵から成虫になるまでの
発育日数の関係



冬季は気温が低いので、発育速度が遅い！
幼虫対策をすれば、殺虫剤を撒く回数も減少！

九州の冬季サシバエ対策は、寒いうちから！
スタートが遅れると、ハエの数は爆発的に増加します・・・

1. 幼虫対策は、堆肥等の管理とIGR剤の散布！

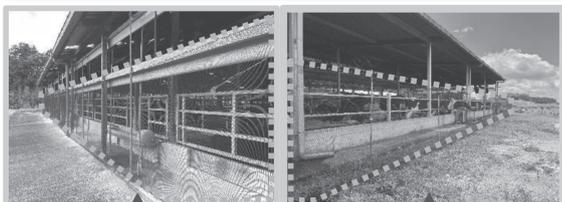


堆肥の切り返しは
隅々まで！

牛舎隅など牛が踏まない・糞の取り残しがある場所、
カーペンなど子牛のいる牛床にIGR剤を散布！

つなぎ牛舎は
バークリーナーへ散布！

2. 成虫対策は、防虫ネットや殺虫剤ローテーションで！



地面や床から2 mは防虫ネットで
覆えるようにしましょう！
隙間や穴がないか確認を！



殺虫剤は
サシバエが飛ぶより
上を狙って噴霧！



殺虫剤はローテーションを！
噴霧量が十分か確認！

3. 対策は地域ぐるみで！ 関係業者もご一緒に！

サシバエ対策、ここをチェック！

1

堆肥・敷料・残餌はしっかり管理できている！

- ・切り返し等により堆肥発酵時の中心温度が65度になることを確認
- ・牛床は清潔に保たれ、汚れた敷料や残餌は片付いている

いいえ

IGR剤を撒き、幼虫対策をしている！

- ・バンスクレーパーが通る前にバークリーナーに散布
- ・牛の踏まない所を中心に散布（特に牛舎隅など）

いいえ

サシバエ幼虫は、堆肥等の管理 + IGR剤で限りなく減らそう
サシバエの成虫 1 匹は、生涯600個もの卵を産む。冬の成虫 1 匹は来シーズンの 1 万匹に相当すると言われるほど、冬季対策が重要。サシバエの活動が低下している冬季だからこそ、地域ぐるみで幼虫対策をしましょう！

すばらしい！
はい

その調子！
はい



2

牛舎内でハエ成虫をほぼ見ない

いいえ

サシバエ成虫を、牛舎内で見かけたら、対策徹底！

サシバエは農場内でも発生するし、他所からも飛んだり運ばれたりしてやってくる。地域ぐるみでの対策が重要。サシバエの持ち出しや持ち込みがないよう農場出入り業者にも車内の殺虫をお願いしましょう。

みんなのお手本！
はい



サシバエ成虫対策 3つのポイント

1. 殺虫剤はローテーション

同じ殺虫剤を連用していると、生き延びたサシバエが耐性を持つことがある。殺虫剤が効きにくくなる前に、**系統が異なる殺虫剤とローテーションで回していこう。**十分な濃度・噴霧量で散布しているかも要チェック。

2. 防虫ネットの設置

地面から2mの高さまで床から天井に向けて設置。**穴が開いてないか**定期的にチェック。

3. 下草刈りや防草シートの設置

サシバエが日中休息する牛舎周辺の下草を刈ろう。防草シート設置も効果的。

詳しくは、農林水産省HP (<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/lsd.html>) をご覧ください

令和6年度1月別支払乳価表

今月のプール乳価・補給金・集送乳調整金を含めた支払乳価は、129円66銭7厘で前年より36銭5厘下回る単価となりました。生乳取引価格については、令和4年11月1日から飲用向け及び発酵乳向け10円/kg(税抜)の値上げが、令和5年4月1日から学乳向け及び乳製品向け10円/kg(税抜)の値上げとなっております。また、令和5年8月1日からは飲用向け及び発酵乳向け、学乳向けが10円/kg(税抜)の値上げとなっております。さらに、令和5年12月1日取引分から乳製品向けのうち油脂分(バター向け及び生クリーム向け)の生乳取引価格について6円/kg値上げの期中改定となっております。

- 東北全体プール乳代金 4,674,673千円 単価126.669円
- 内 福島県分プール乳代金① 528,271千円 単価126.669円
- プール対象外乳代金② 88,193千円
- (学乳向け・買取向け乳代金)
- 合計乳代金①+② 616,464千円 単価131.796円

項目	令和7年1月	前年同月	増減	前々年同月
プール乳価	127円832	128円339	-0円507	117円488
補給金単価	1円411	1円298	0円113	1円125
集送乳調整金単価	0円424	0円395	0円029	0円352
合計	129円667	130円032	-0円365	118円965

(注)上記合計は、脂肪率3.5%・無脂固形率8.3%の補給金込みの乳価。

(東北全体1月)

用途別	販売乳量(ト)	日量(ト)	前年比(%)	シェア(%)	前年度シェア
飲用向け	25,256	815.0	100.4	65.0	65.5
加工向け	5,587	180.0	109.7	14.4	13.3
学校給食向け	1,945	63.0	96.8	5.0	5.2
発酵乳向け	5,572	180.0	99.9	14.3	14.5
生クリーム向け	378	12.0	86.3	1.0	1.1
チーズ向け	123	4.0	82.1	0.3	0.4
合計	38,861	1,254.0	101.1	100.0	100.0

備考 1) 買取乳量を除く

団体別受託乳量の状況

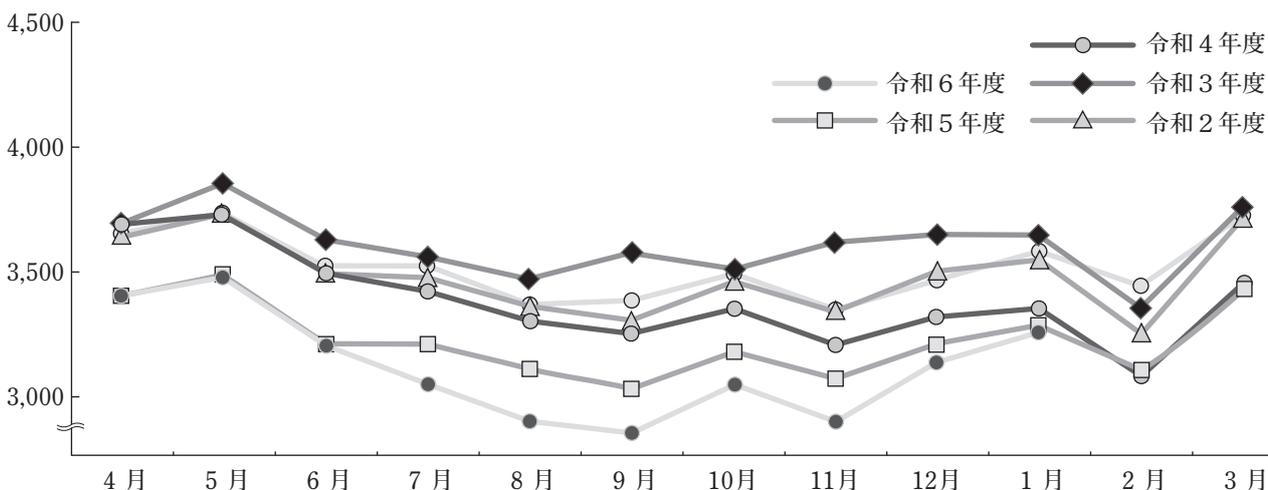
北海道：102.8%、都府県：99.1%

団体名	1月分		
	受託乳量(ト)	日量(ト)	前年比(%)
県酪協	3,266	105.3	99.0
全農福島県本部	1,412	45.6	97.7
合計	4,678	150.9	98.6
東北生乳販連	38,861	1,253.6	101.1
全国	586,450	18,917.7	101.2

月別受託乳量 県酪協(トン)

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和2年度	3,642	3,739	3,495	3,482	3,363	3,310	3,458	3,341	3,505	3,549	3,268	3,723	41,874
令和3年度	3,693	3,859	3,629	3,599	3,564	3,486	3,578	3,515	3,619	3,652	3,353	3,760	43,307
令和4年度	3,691	3,733	3,494	3,434	3,305	3,255	3,354	3,210	3,324	3,355	3,088	3,456	40,699
令和5年度	3,407	3,492	3,217	3,217	3,117	3,037	3,185	3,070	3,235	3,298	3,155	3,454	38,884
令和6年度	3,405	3,480	3,206	3,058	2,981	2,897	3,078	2,990	3,141	3,266			
前年比%	99.9	99.6	99.7	95.1	95.6	95.4	96.7	97.4	97.1	99.0			

単位・トン



令和6年度受託乳量の状況

令和7年1月の受託乳量は、県全体で前年比98.6%の実績でありました。

団体別の受託乳量は、本組合が3,266ト、前年比99.0%(対前年同32ト減)、全農県本部は1,412ト、の対前年比97.7%(対

前年同月33ト減)の実績でありました。

東北生乳販連の受託販売実績については、前年比101.1%となりました。

なお、全国の受託実績は対前年比101.2%となりました。

令和6年度用途別販売乳量の状況（東北全体）

東北全体の用途向け販売数量は、前年比で飲用向けが100.4%、加工向けが109.7%と上回り、学校給食向けが96.8%、醗酵乳向けが99.9%、生クリーム向けが86.3%、チーズ向けが82.1%と下回って推移しました。引き続き、福島県産牛乳・乳製品の消費拡大にご協力をお願い致します。

令和6年度の補給金単価については、加工原料乳生産者補給金単価が生乳1キログラム当たり前年度比23銭引き上げの「8円92銭」、集送乳調整金を同3銭引き上げの「2円68銭」、総交付対象数量については、前年度比5万トン減の「325万トン」で決定しました。補給金単価と集送乳調

整金単価を合算すると、前年度比26銭上げの「11円60銭」となります。補給金単価の上げ要素としては、飼料費と副産物価格の高騰等、下げ要素としては搾乳牛1頭当たりの乳量の増加、乳牛償却費の減少があり、集送乳調整金の上げ要素としては、集送乳委託費の増加が挙げられます。総交付対象数量の算定に必要な「推定乳製品向け生乳消費量」は、国民一人当たりの乳製品の消費量について過去10年間のトレンドから算出されています。

なお、今月の酪王協同乳業（郡山工場）の生乳使用量は日量平均25.2トﾝ（前年比58.4%）で、本組合生産量の23.9%、県全体生産量の16.7%の処理量となりました。

1. 年次別・月別支払乳価一覧（補給金・集送乳調整金を含む）

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
令和6年度	128.759	130.057	132.319	131.084	130.136	133.294	132.236	132.474	128.774	129.667			
令和5年度	120.673	121.861	122.643	121.705	129.935	133.579	132.503	131.554	128.815	130.032	130.533	127.295	127.594
令和4年度	109.973	110.973	112.420	111.282	110.437	112.872	112.484	120.128	117.186	118.965	119.149	116.514	114.365
令和3年度	110.502	111.609	113.060	111.724	110.197	112.507	112.537	112.319	109.640	110.594	110.503	109.010	111.184
令和2年度	108.959	110.268	113.694	113.625	112.257	114.269	113.489	112.845	111.265	111.109	112.190	109.876	111.986

乳牛頭数調査集計表（公共機関を含む）

令和7年1月31日現在

地 区	酪農家戸数			乳 牛 頭 数									
	戸数	前年度戸数	前年比	育成	初妊	経産牛				合計	前年度頭数	前年比	1戸当り頭数
						乾乳妊娠	妊娠搾乳	空胎搾乳	小計				
県北	戸 22	戸 25	% 88.0%	頭 371	頭 196	頭 131	頭 377	頭 729	頭 1,237	頭 1,804	頭 1,905	% 94.7%	頭 82.0
県中	43	48	89.6%	223	86	150	289	698	1,137	1,446	1,559	92.8%	33.6
浜	6	6	100.0%	95	35	19	59	123	201	331	319	103.8%	55.2
県南	29	32	90.6%	573	217	201	460	1,025	1,686	2,476	2,517	98.4%	85.4
合計	100	111	90.1%	1,262	534	501	1,185	2,575	4,261	6,057	6,300	96.1%	60.6

地 区	月 別 分 娩 予 定 頭 数							販 売 乳 量					
	令和7年 2月	令和7年 3月	令和7年 4月	令和7年 5月	令和7年 6月	令和7年 7月	令和7年 8月	生乳 出荷 戸数	地域別販売乳量		1日1頭当り乳量		
	1日当り	1日1戸 当り	搾乳牛	経産牛									
県北	頭 102	頭 102	頭 96	頭 64	頭 69	頭 111	頭 160	戸 19	kg 31,978	kg 1,683	kg 28.9	kg 25.9	
県中	80	94	55	58	46	59	133	42	25,126	598	25.5	22.1	
浜	9	14	11	10	20	25	24	6	5,525	921	30.4	27.5	
県南	139	126	104	95	97	133	184	28	42,791	1,528	28.8	25.4	
合計	330	336	266	227	232	328	501	95	105,420	1,110	28.0	24.7	

第352回 県酪協乳牛市場成績

令和7年2月13日開催

購買者数 21名（うち県外12名）

畜種	雌雄	成立数 (成立率)	最高価格 最低価格	平均価格 (前回比)	平均体重 (前回比)	平均単価 (前回比)
ET和牛	メス	17 (100)	399,000 88,000	315,176 (103)	98 (95)	3,232 (109)
	雄	31 (100)	553,000 272,000	384,452 (101)	110 (95)	3,506 (107)
乳牛	メス	2 (100)	15,000 1,000	8,000 (800)	76 (125)	106 (663)
	雄	45 (100)	62,000 1,000	36,422 (129)	72 (94)	509 (138)
交雑牛	メス	64 (100)	172,000 72,000	146,734 (164)	76 (106)	1,927 (155)
	雄	59 (100)	206,000 40,000	175,661 (149)	80 (98)	2,191 (152)

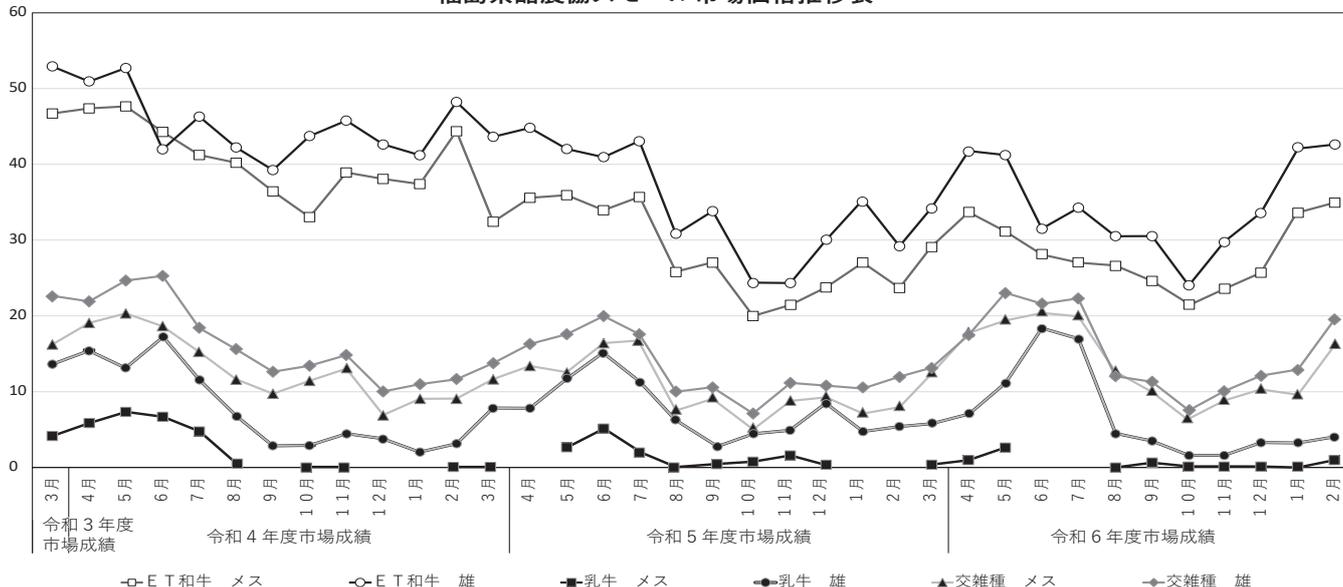
初生牛の価格帯別分布表

(0は0.1~0.9万円、1は1.0~1.9万円、以下同様。尚、落札価格です。)

畜種	雌雄	価格帯(万円)																								
		<26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	~	45	46	47	48	49	50	~	55
ET和牛	メス	4						4	2			2	2	1	2											
	雄		1		2	1		3	2		2	2	1	3	4	3	1		1	1	2			1		1
乳牛	メス	0<	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
	雄	1	1																							
交雑牛	メス	<0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
	雄					1									3	1	2		1	4	4	8	14	26	1	
																		4	8	15	12	12	4			

単位:万円

福島県酪農協スモール市場価格推移表



組合の動き 2月

2月3日	経営検討会	2月14日	牛群検定推進ブロック会議
2月3日	東北生乳販連理事会	2月14日	「農家の皆さんへ」70周年記念大会
2月5日	酪政連福島県支部連合会総会	2月14日	県酪農協職員組合定期大会
2月5日	酪政連福島県支部連合会常任委員会	2月17日	東北酪専団・酪政連東北ブロック合同研修会
2月6 ～7日	全酪連監事・役職員研修会	2月20日	第10回理事会
2月7日	FD24会会員研修会	2月20日	監事と代表理事との定期的会合
2月7日	県ホルスタイン改良同志会決算役員会	2月20日	臨床研究会
2月10日	県酪農協職員研修報告会	2月25日	経営検討会
2月12日	県ヘルパー協会理事会	2月26日	酪政連東北ブロック通常総会
2月12日	県南地区組合員研修会	2月27日	シャインコースト(株)取締役会
2月13日	乳牛せり市場	2月27日	東北生乳販連事業推進委員会 (WEB)
2月14日	日本ホルスタイン登録協会社員会議	2月28日	酪青連酪農発表大会 ・酪農後継者支援研修会

理 事 会

第10回 令和7年2月20日

議 案

報告事項

- | | |
|---|--|
| <p>第1号議案 令和7年度高能力乳用雌牛整備事業の実施について</p> <p>第2号議案 組織機構図の変更について</p> <p>第3号議案 定年退職者再雇用規程の変更について</p> | <p>(1) 子会社・関連会社の令和6年度第3四半期事業報告について</p> <p>(2) 経営検討農家の現状について</p> <p>(3) 浪江町畜産施設工事の進捗について</p> <p>(4) 今後の日程について</p> |
|---|--|

ラジオ福島 農事放送番組「農家の皆さんへ」
放送70周年記念大会が開催



2月14日(金)に飯坂温泉摺上亭大鳥にて、農事放送番組「農家の皆さんへ」放送70周年記念大会が開催されました。

大会にはJA福島中央会管野啓二代表理事会長、福島県酪農業協同組合紺野宏代表理事組合長ら関係者約30名が出席し、構成団体が70年に渡って番組制作に携わってきた功績を表彰されました。



農事放送番組「農家の皆さんへ」は、県内の主要な9つの農業団体によって構成された福島県農業団体放送企画委員会と(株)ラジオ福島の共同番組として1955年(昭和30年)2月14日に第1回の放送が開始されました。以後70年に渡り、県内農業者を中心に最新の農政状況や農業技術のアドバイスなど農業に関する話題を幅広く提供し、福島県の農業振興に寄与してきました。

当組合としましても、毎月数回酪農に関する情報を発信してきました。今後も構成団体として、引き続き皆様に有力な情報を提供できるよう努めてまいります。

○ラジオ福島 農家の皆さんへ
「酪王牛乳酪農だより」の直近の放送日時

放送月日	放送時間	担当
3月 7日(金)	AM5:15 - 5:25	指導診療課
4月 2日(水)	AM5:15 - 5:25	指導推進課
4月 23日(水)	AM5:15 - 5:25	酪王協同乳業(株)
5月 10日(土)	AM5:15 - 5:25	販売課

福島県牛乳普及協会

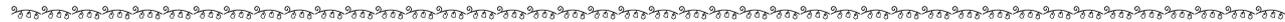
令和5年度

牛乳・乳製品利用料理コンクール 全国各地の受賞レシピをご紹介します



～そば粉香る～ てりやきチキン&柑橘ヨーグルトの牛乳ピザ

郡山女子大学附属高等学校
永崎 紅亜さん



●●● 材 料 ●●●

(材料：4人分)

- | | |
|-----------------|------------------|
| ・牛乳 …………… 140ml | ・ベーキングパウダー… 8g |
| ・ヨーグルト …… 280g | ・オリーブオイル …… 24g |
| ・チーズ …………… 100g | ・油 …………… 大さじ1 |
| ・鶏もも肉 …… 600g | ・豆腐（絹） …… 180g |
| ・玉ねぎ …… 160g | ・片栗粉（まぶす用）… 大さじ2 |
| ・ぶなしめじ …… 100g | |
| ・かいわれ大根 …… 適量 | |
| ・マーマレード… 大さじ3 | |
| ・そば粉 …… 200g | |
| ・片栗粉 …… 40g | |
| ・砂糖 …… 4g | |
| ・塩 …… 適量 | |

- A**
- ・醤油 …………… 大さじ4
 - ・みりん …… 大さじ4
 - ・酢 …………… 大さじ8
 - ・はちみつ …… 大さじ2
 - ・酒 …………… 大さじ2

●作り方

- ① そば粉、片栗粉、砂糖、塩、ベーキングパウダーをボウルに入れて混ぜる。そこへ牛乳とオリーブオイルを混ぜたものを加えて、ゴムベラでよく混ぜる。オーブンを220℃に予熱する。
- ② フライパンに油をひいて片栗粉をまぶした鶏もも肉を皮から焼く。
調理用はさみで肉をひと口大に切る。
玉ねぎを0.8cm幅に切ったものとぶなしめじをばらしたものをに入れて炒める。

- ③ ②にAの調味料を加えて煮詰める。
- ④ 鉄板にクッキングシートをひき、①をのせオリーブオイルを塗りながらスプーンで広げていく。
- ⑤ ④に③をのせ、チーズをちらして、オーブンに入れて220℃で10分焼く。
- ⑥ 水切りしたヨーグルトとマーマレード、かいわれ大根を⑤にのせて完成。

ポイント 地元田村市産のそば粉と牛乳をかけたピザで、てりやきチキンにヨーグルトの酸味がとてもマッチしています！

『特派員報告』大募集

毎月、県内各地の情報を皆さまから提供いただき、共有していきたいと思っております。ちょっとした出来事、地域にあるお店の紹介などなど情報提供をお願いします。

連絡先

E-mail : hiro-watanabe@fukuraku.or.jp
F A X : 0243-33-1103



『ほっとMilk』投稿募集について

1. テーマは自由（ほっと(^o^)/する話題がいいですね）
◎文章だけでも結構です。
◎写真があると最高です。
2. 受付（常時受け付けしています）
メール・FAX・事務所経由・直接持参、何でもOKです。
E-mail : hiro-watanabe@fukuraku.or.jp
F A X : 0243-33-1103

発行者 福島県酪農業協同組合 発行責任者 常務理事 岩谷 宏

〒969-1103 福島県本宮市仁井田字一里壇17番地 TEL 0243-33-1101 FAX 0243-33-1103 URL <http://www.milk.fukushima.jp>